

山梨県立男女共同参画推進センターぴゅあ総合 普及啓発事業
やまなし地域女性史「聞き書き」プロジェクト連携講座
プロジェクト立ち上げ20周年記念講座



参加⁺
無料

映画とトーク

「この星は、私の星じゃない -私にとっての“田中美津”と“リブ”-」

みなさんは、田中美津、そして“リブ”の運動を知っていますか？

1970年代前半、どこで何をして、どんなことを感じながら暮らしていましたか？

この講座企画は、この映画を作った吉峯監督と同じ世代である、やまなし地域女性史「聞き書き」プロジェクトメンバーが「山梨の女性たちにこの映画をぜひ見てほしい」と言い出したことから始まりました。振り返れば、日本の女性たちに大きな影響を与えた“リブ”の運動とそれを牽引した田中美津さんについて、当時、山梨では地元メディアも取り上げませんでした。

まだ生まれていなかったという若い世代の方々も含め、様々な世代の方々にご参加いただき、ご自分の人生を振り返り、“リブ”との接点をみつけていただけると嬉しいです。

令和
8年 2月7日 土
13:30 ~ 16:30

山梨県立男女共同参画推進センター
ぴゅあ総合 2F 大研修室

定員
50名

第一部

ドキュメンタリー映画（監督：吉峯美和） 「この星は、私の星じゃない」上映会

1970年代初頭、日本におけるウーマン・リブ運動を強力に牽引した田中美津を、4年に渡り追ったドキュメンタリー。ウーマンリブの第一人者であり、鍼灸師として活動する田中に密着した日々を通じて、その心の遍歴を映し出す。



©2019パンドラ+BEARSVILLE

第二部

上野千鶴子さんと吉峯美和さんによるトークイベント

“リブ”の運動と田中美津という存在——世代の違うお二人のトークから、戦後の日本の女性たちにとっての、またそれぞれの「私」にとっての意味を考えます。——

トークゲスト



上野千鶴子さん UENO CHIZUKO

社会学者
東京大学名誉教授
認定NPO法人ウィメンズアクションネットワーク (WAN) 理事長
上野千鶴子基金代表理事



吉峯美和さん YOSHIMINE MIWA

映画監督
TVディレクター

1948年富山県生まれ。京都大学大学院社会学博士課程修了。
平安女学院短期大学助教授、ボン大学客員教授、コロンビア大学客員教授、メキシコ大学院客員教授等を経る。1993年東京大学文学部助教授、1995年同人文社会系研究科教授。2012年立命館大学特別招聘教授。元学術会議会員。専門は女性学・ジェンダー研究、高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。

1967年東京生まれ。お茶の水女子大学卒。
1992年よりフリーランスの映像ディレクターとして、美術ドキュメンタリーや海外紀行番組を手がける。『平塚らいてうと市川房枝 女たちは解放をめざす』(2013NHK)でギャラクシー賞奨励賞受賞。
初監督のドキュメンタリー映画『この星は、私の星じゃない』(2019公開)で、第26回女性文化賞受賞。



映画とトーク

「この星は、私の星じゃない —私にとっての“田中美津”と“リブ”—」

次のいずれかの方法で、必ず事前にお申し込みください。なお、先着順で定員になり次第お申し込みを締め切らせていただきますので予めご了承ください。

参加申込方法

①びゅあ総合に電話する 「2/7 映画とトーク参加希望」とお伝えください。

電話 (055) 235-4171 受付 8:30 ~ 17:00 休館日 第2・第4月曜日

②右の二次元コードから申し込む (24 時間受付)

入力フォームに接続しますので、必要事項を入力して送信してください。

接続できない場合はこちらの URL から <https://forms.gle/QB5ApaGnrq9Zkz1WA>



お申し込み用
二次元コード

③申込用紙の内容をメールで送信する (24 時間受付)

件名「2/7 映画とトーク 申込」、本文に「お名前・お住いの市町村・電話番号・託児の有無」を入力の上 sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp あてに送信して下さい。

④下記申込用紙に必要事項をご記入いただき、びゅあ総合まで持参または FAX をする

FAX (055) 235-1077 (24 時間受付)

[申 込]

お名前	連絡先電話番号	ご所属 (一般の方は記入不要)	お住いの市町村	託 児
				お名前 () 女児 ・ 男児 歳 ヶ月
				お名前 () 女児 ・ 男児 歳 ヶ月
				お名前 () 女児 ・ 男児 歳 ヶ月

FAX やメール、二次元コードでのお申し込みの受信確認は、翌日以降になることがあります。
 いただきました個人情報は、本事業の開催にのみ使用し、第三者に共有されることはありません。

